

草津温泉旅館協同組合

黒岩裕喜男理事長 談 設立：昭和31年

未来へのメッセージ

自然の恵み「温泉」を安心して楽しんでいただけるよう正確な情報提供を行っています。

「泉質主義」を掲げ、国内外からのお客様の多様なニーズに柔軟に応えながら、草津ブランドの維持・発展に取り組んでいきます。



1枚の写真（「泉質主義」「組合会館」）

平成13年、「自然湧出泉として湯量日本一」「源泉かけ流しの天然温泉」「強力な殺菌力を誇る温泉」を大切にしますと「泉質主義」を宣言。

バスターミナル前にある、27年に新しくなった組合会館。宿・観光案内など草津の情報発信拠点として、また、接客研修、新入社員研修を行っています。是非お立ち寄りください。

漢字一文字

寛（くつろぐ・カン）。お客様に、草津の湯で、体も心もゆったり寛いでいただきたい。受け入れる私どもは、“寛容”（心を広く、人の言動をよく受け入れる）な気持ちで、皆様をお待ちしております。



群馬県軽石事業協同組合

齋藤清海理事長 談 設立：昭和32年

未来へのメッセージ

約1500年前の榛名山の噴火とともに我々に与えられた軽石。全国的に見ても数少ない良質な軽石の産地で、その貴重な自然の恵みを有効利用し、これからも社会へ役立てていきます。



1枚の写真（軽石の採掘現場）

榛名山の山麓で森林の伐採から始まり軽石採掘後の植林まで、法令順守のもと安全第一に作業は進みます。

この貴重な有価物である軽石採取を行うことにより、森林の樹木更新も効率良く計画的に行われています。

漢字一文字

その名の通り、「軽い石」で多孔質な特性により、軽量ブロックの原料や鉢底石などの園芸資材、緑化のための土壌改良材、畜産において脱臭設備など使用は多岐にわたります。

これからも更なる付加価値を求めて我々の活動は続きます。

